

優良建設工事表彰

推薦書

静岡土木事務所

部 門	安全工事部門
工 事 名	令和3年度 [第33-K3100-01号] 二級河川由比川河川改良工事 (護岸工)
工 期	令和3年11月9日 ～ 令和4年5月11日
工 事 概 要	施工延長 40.03m 大型ブロック張工 261.4m ²
受 注 者 名	かぶしきがいしゃ 株式会社 オジマ ^{どぼく} 土木
技 術 者 名	たかはし すなお 高橋 直
推 薦 理 由	<p>本工事は、二級河川由比川の清水区由比入山地先の護岸工事である。</p> <p>本箇所は、護岸背面に人家が近接しており、地質も特殊地盤（水に濡れると崩れてしまう。蛇紋岩）であることから、特に安全対策に配慮した施工方法が必要であった。</p> <p>受注者が行った以下の記載する事項は特に優れており、他の模範となるものであり、安全工事部門の部長表彰に推薦する。</p> <p>○ 近接住民への安全配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工箇所は、住宅が近接しているため、丁張を設置し、測量機械で毎日観測し、観測結果を情報提供することで、住民の安心感を向上させると共に工事の進捗状況を周知することで第三者に被害を与えること無く工事を完成させた。 <p>○ 切り回し対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・護岸掘削箇所の地質は強風化蛇紋岩であり、水に触れると軟弱になり地耐力が確保出来ないという懸念があった。このため、河川上流部からコンクリート帯工にて取水し、Φ600排水管に取り込みバイパスさせることで、河川下面の地下湧水を減少させる対策を行った。 <p>その結果、床掘り時の湧水が減少し、ドライで良好な掘削底面を実現し、安全な施工につなげた。</p> <p>○ ドローンを活用した安全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローンを活用することで地上では見ることができない視点で現場状況を確認することができ、多方面からの安全管理を実施した。上空からは現場を広範囲で撮影することができ、人や重機の配置を一目で確認することが可能になり危険個所の把握や想定される事故の防止を図った。また、月ごと撮影することで進捗把握による現場管理と工程管理にも役立て、監督員との進捗状況の確認の際にも役立てた。 <p>○ 新型コロナウイルス感染対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対策として、KY活動時に非接触式体温計による検温を実施し、現場内での感染症対策を図った。

写 真 等



着前



完成

ドローン撮影したハザードマップの活用



地盤変動等の日常点検



現場事務所掲示物（ドローン撮影写真）
新規入場、KY活動に活用



水に触れると軟弱になり地耐力が確保
できないため、平板载荷試験で確認



切り回し対策



優良建設工事表彰

推薦書

島田土木 事務所

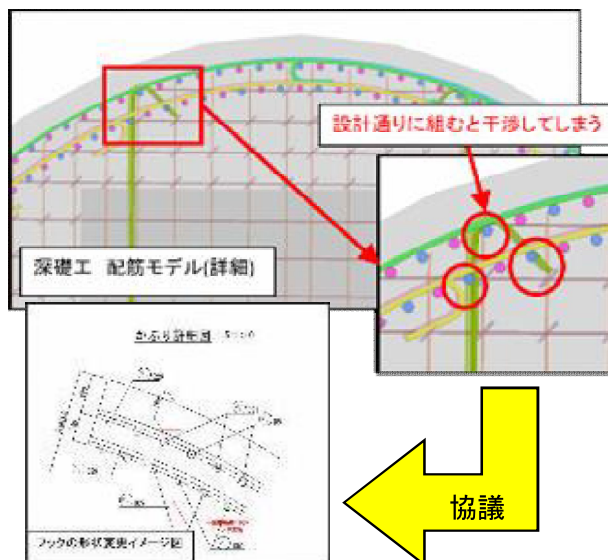
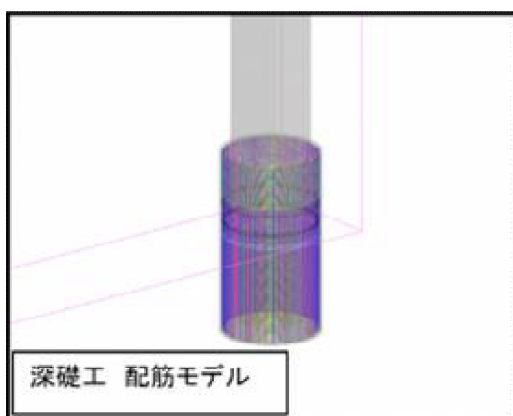
部 門	安全工事部門
工 事 名	令和2年度 [第32-D1020-01号] (国) 473号橋梁改築工事 (地蔵峠3号橋P1橋脚工)
工 期	令和3年3月1日 ~ 令和5年3月17日
工 事 概 要	橋梁下部工 N=1基
受 注 者 名	株式会社 特種東海フォレスト
技 術 者 名	後藤 涼 (現場代理人)、野賀 晴也 (監理技術者)
推薦理由	<p>本工事は (国) 473号地蔵峠Ⅱバイパス事業における地蔵峠3号橋 (橋長82m) のP1橋脚工である。斜面勾配約40度の急峻な谷地形に位置するP1橋脚は、深礎基礎15m、柱部30mから構成されており、現道の高さに設置した仮設構台から基礎部まで30mの高低差があると共に、基礎部に難易度の高い竹割り工法を採用する橋脚である。</p> <p>2年間に及ぶ本工事を事故なく完了させた (株) 特種東海フォレストは、安全の工夫・取組において以下の理由のとおり他の模範となるものであり、安全工事部門に推薦する。</p> <p>1 VR (ヴァーチャルリアリティ) 体験で安全教育 仮設構台から基礎部まで30mの高低差がある本工事では、落下事故の防止が特に重要となる。そこで、最先端のVR技術を活用したVRゴーグル『Lookca』 (NETIS番号: QS-190006-VE) を安全教育訓練で使用し、墜落災害や飛来・落下災害をよりリアルに体感することにより事故に対する安全意識の向上を図った。</p> <p>2 3D設計ソフトで施工対象物の見える化 3D設計ソフトを活用して着手前に施工イメージが見える化して共有することで、現場への理解を深め事故を防止した。 また、見える化により深礎工の中間帯鉄筋の外縁部のフック形状が鉄筋を組立てる上で困難であることを発見し早期に協議を実施したことで、作業の連続性を確保し安全意識の低下を防止した。</p> <p>3 エレベーターの設置でつらくない現場へ 仮設構台から施工現場まで高低差が約30mあり、周辺地山も急勾配となっていたため、現場までの移動手段が課題であった。そこで、仮設構台に仮設足場とエレベーターを設置することで作業員の疲労軽減を図り、疲労からくる事故・ミスを防止した。また、本取組は作業環境改善への取組としても評価されるものである。</p>

写 真 等

1 VR(ヴァーチャルリアリティ)体験で安全教育



2 3D設計ソフトで施工対象物の見える化



3 エレベーターの設置でつらくない現場へ



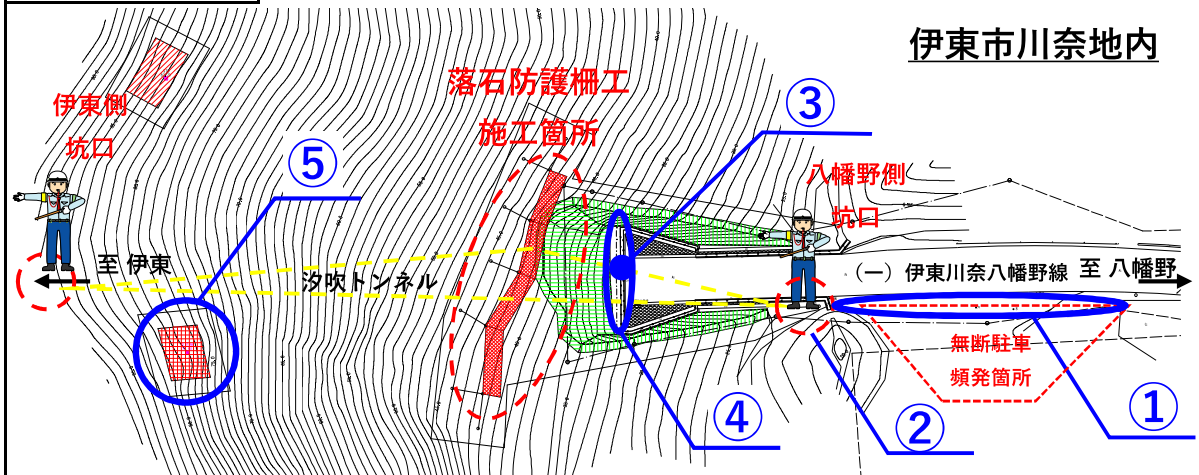
優良建設工事表彰

推薦書

熱海土木事務所

部 門	地域貢献部門
工 事 名	令和3年度 [第33-I1721-01号] (一) 伊東川奈八幡野線 災害防除工事 (落石対策工) (11-01)
工 期	令和4年4月22日 ~ 令和4年8月12日
工 事 概 要	落石防護柵工 L=31m ワイヤーロープ掛工 N=1箇所 ロープネット工 N=1箇所
受 注 者 名	もりたどぼく かぶしきがいしゃ 森田土木 株式会社
技 術 者 名	すずき ゆうだい 鈴木 雄大
推 薦 理 由	<p>本工事は、(一) 伊東川奈八幡野線の汐吹トンネル坑口の落石対策として、法面中腹に落石防護柵を設置するものである。</p> <p>本路線は、伊東市中部・南部の国道135号の迂回路線として地域住民に活用されるとともに、海を臨むことができ、沿線に緑も多く風光明媚な観光道路として多くの県外車両も利用する重要な路線である。</p> <p>受注者が取り組んだ地域貢献と安全対策に関する創意工夫の取組により、事故なく工事を完了させることができたことは、他の模範となるものと評価できることから、地域貢献部門の部長表彰に推薦する。</p> <p>【地域貢献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本施工箇所（トンネル坑口）隣接地の無断駐車車両の飛び出し等による交通事故が多発しており、地元では対応に苦慮していた。受注者は危険の原因である無断駐車を防止するため、自ら隣接地の地権者宅に出向き承諾を得て、単管バリケードで土地を締め切った。（写真①）これにより、危険が解消され、道路利用者の安全性も格段に向上した。 ・道路利用者への安全対策として、トンネル前後と施工箇所とを無縁にて連携することにより、作業効率より安全性を優先し作業を中断することで、道路利用者への万全な安全対策を講じた。（写真②） ・休工日に豪雨が発生した際には、翌早朝に現場パトロールを実施した。倒木を自主的に除去することで、通行車両の安全を確保するとともに、倒木により破損した既設落石防護柵を仮設材により迅速に補修した。（写真③） <p>【安全対策に関する創意工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坑口上部の既設落石防護柵を仮設材で嵩上げし、道路への落下物を防止した。（写真④） ・ロープネット工の対象石が、風化等によりワイヤーの隙間から落下しないよう、創意工夫により金網を合わせて施工した。（写真⑤）

写真等



優良建設工事表彰

推薦書

沼津土木事務所

部 門	地域貢献部門
工 事 名	令和4年度 [第34-D7054-01号] (国) 136号 橋梁補修工事 (越路Cランプ橋)
工 期	令和4年8月29日 ~ 令和5年2月2日
工 事 概 要	橋梁保全工 (越路Cランプ橋) 1橋 断面修復工 1 構造物 ひび割れ補修工 1 構造物 塗装塗替え工 871m ² 伸縮装置取替工 1式
受 注 者 名	すずよけんせつ かぶしがいいしや 鈴与建設 株式会社
技 術 者 名	おぎそ としき 小木曾 俊希
推薦理由	<p>本工事は、国道136号越路Cランプ橋（伊豆市修善寺地内）において、上部工の床版ひび割れ、主桁塗装塗替え、伸縮装置取替え及び下部工の断面修復、ひび割れ補修の橋梁補修工事を実施するものである。</p> <p>工事箇所は、伊豆地区を代表する観光地の修善寺温泉の入り口に位置しており、工事実施により観光地のイメージの低下に繋がらないように細心の注意が求められる箇所であった。</p> <p>地域の特性を踏まえ、工事期間中に実施した地域住民を始め訪問する観光客も意識した河川、歩道、道路の除草・清掃・伐採の美化活動の取組みは、他の模範となるものであり、部長表彰の地域貢献部門に推薦する。</p> <p>①河川内の清掃・除草 工事箇所直下には二級河川修善寺川が流れ、また、施工箇所の近傍には、観光客が写真撮影するスポットもあったため、河川内の清掃と除草を行い、観光地の美化活動を実施した。</p> <p>②周辺歩道の除草・清掃 地域住民や観光客が往来する周辺の歩道において、繁茂する草を刈り定期的に除草と清掃の維持活動を行い、安全で快適な歩行空間を確保に取り組んだ。</p> <p>③安全対策の積極的な取組み 受注者は、周辺の環境の向上を常に意識し、工事現場の付近の欠損したポストコーンの復旧、また、工事現場の周辺で大型車両の通行に支障を生じていた倒れかけの竹木をクレーン車による伐採作業を行うなど、安全で快適な通行空間を確保に取り組んだ。</p>

写 真 等



優良建設工事表彰

推薦書

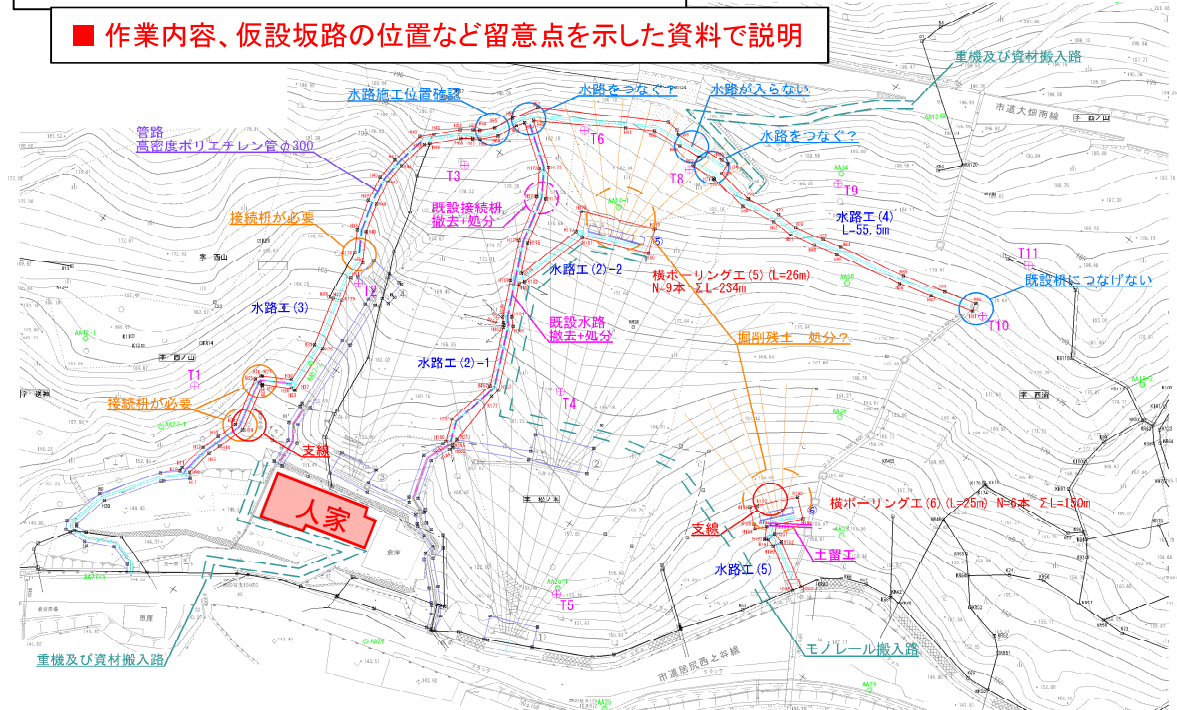
袋井土木事務所

部 門	地域貢献部門
工 事 名	令和3年度 [第33-S2213-01号] 上西之谷地すべり対策工事 (地下水排除工) 【11-01】
工 期	令和4年3月22日 ~ 令和4年9月30日
工 事 概 要	地下水排除工 (横ボーリング) L=26m*9本=234m 地下水排除工 (横ボーリング) L=25m*6本=150m 山腹水路工 (明渠工) L=218m 山腹水路工 (暗渠工) L=23m
受 注 者 名	株式会社 ランドテクト
技 術 者 名	くまがい よしひで 熊谷 嘉秀
推 薦 理 由	<p>本工事は、上西之谷 (かみにしのや) 地すべり防止区域における地下水排除・表面水処理を目的とした地すべり抑制工事である。</p> <p>現場は、保全対象人家の裏山に位置することから、近隣住民に対する騒音・振動対策などの生活環境への配慮に加え、降雨時における急峻な斜面から流下する表面水の処理が特に必要であったが、近隣住民等へのきめ細やかな対応や相談に対する迅速な対応などにより、近隣住民に限らず地域全体からの信頼を得るとともに、苦情もなく工事を完成させたことは他の模範となることから、地域貢献部門の部長表彰に推薦する。</p> <p>①工事着手前から「顔の見える良好な関係」を構築 工事着手前に、本工事に隣接する住民に限らず、区長や広範囲の地域住民を対象に、施工箇所各々における作業内容、使用重機、仮設坂路及び施工時期を説明する立会確認を実施した。 これにより地域住民との「顔の見える良好な関係」が構築され、苦情が1件も発生することなく工事を完工した。</p> <p>②きめ細かな対応 家屋の裏山で山腹水路工を施工することから、使用重機の排気方向を住家へ向けないよう配慮するほか、現場に隣接する畑で住民が作業する際は、重機作業を極力避けるなど工夫を行った。</p> <p>③排水路の清掃 現場事務所の裏山に既存する市管理の排水路が、降雨時に越水するなど排水不良となることから、受注者が自ら排水路L=100m程の清掃作業を実施した。</p> <p>④表面水処理 大雨の際、施工する山腹水路の脇 (民地) から湧水が多量に生じ、直接民家裏に流下するため、高密度ポリエチレン管 (半割) や土側溝を設置するなど、現場保有資材の再利用や簡易作業で表面水処理対策を実施した。 ※③④は、令和4年9月23~24日の台風15号の際、大きな効果があったと地域住民から感謝の連絡を受けた。</p>

写 真 等

①「顔の見える良好な関係」【地域住民との立会確認】

■ 作業内容、仮設坂路の位置など留意点を示した資料で説明



③水路清掃



清掃前



清掃後

④表面水処理



ポリ管(半割)の設置



土側溝の設置

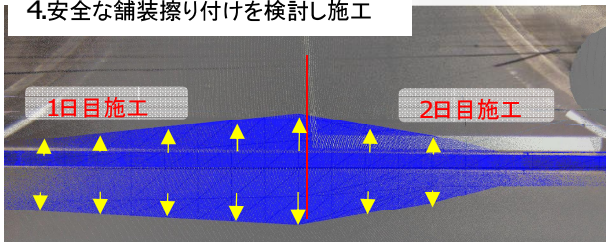
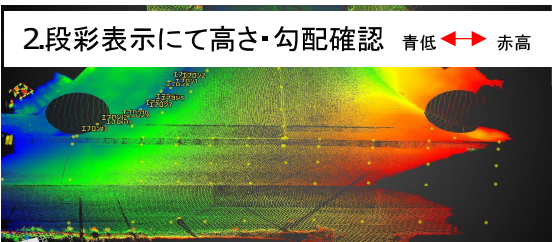
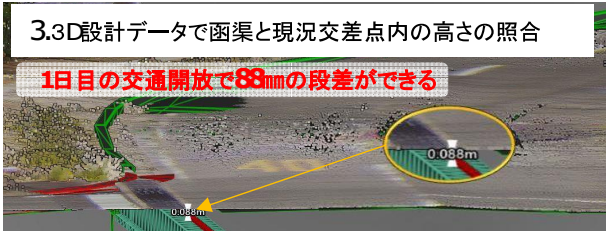
優良建設工事表彰 推薦書

袋井土木事務所

部 門	ICT優良工事部門
工 事 名	令和4年度 [第34-D9180-01号] (一) 袋井小笠線道路改築工事 (歩道工) 【11-01】
工 期	令和4年8月2日 ~ 令和4年12月5日
工 事 概 要	施工延長 L=191m L型側溝 (一般標準用) L=89m L型側溝 (一般切下用) L=10m L型側溝 (一般乗入用) L=48m プレキャスト街渠柵 N=8箇所
受 注 者 名	株式会社 ^{うちだけんせつ} 内田建設
技 術 者 名	主任技術者 ^{うちだ しゅう} 内田翔 現場代理人 ^{さとう ひろまさ} 佐藤寛正
推 薦 理 由	<p>本路線は、袋井市街地から旧小笠町南山に至る延長約23.6kmの幹線道路である。本路線の沿線には、小・中・高・大学と多くの学生の通行がある。しかし、当該区間には歩道が整備されておらず、大変危険な状況となっている。このため、当該工事は「通学路交通安全プログラム」に基づき、歩道整備を行い、通学児童の安全を確保するものである。</p> <p>受注者は、ICT活用工事を実施し、3Dデータを応用した使い方をすることで、施工の効率化の他に、計画の見える化・安全性の見える化を行った。</p> <p>また、現場交差点が静岡理工科大学の入口となっているため、学生に対し、身近な現場から最先端の技術を体験できる現場見学会を計画するなど、建設産業の担い手確保への積極的な取り組みがみられたことからICT優良工事部門の部長表彰に推薦する。</p> <p><u>① 3D技術の活用と応用 (計画・照査の見える化)</u></p> <p>事前測量をレーザー計測・3D設計データの作成により、計画・照査・ハザードマップ等の品質を向上させた。点群を密に取得し、終点部の擦付け区間の区画線の検討や、夜間開放が必要な交差点内で8cm程度の段差ができる横断函渠を、なめらかな擦り付けとなるようカッターラインを調整することで、段差なく開放し安全を確保した。また、HoloLens (スマートグラス) で現地投影し、施工時の規制状況も3Dモデル化することで、事前に規制状況を確認した。</p> <p><u>② 施工でのICT活用と応用 (施工の見える化・効率化)</u></p> <p>ICT活用工事5段階全ての施工プロセスを自社で施工した。構造物の床掘には小型ICT0.25BHを使用し、据付けでは丁張無しでの施工を行うことで、生産性の向上と規制範囲の縮小により安全性を高めた。</p> <p><u>③ 建設業の発展・担い手の確保への取組</u></p> <p>HoloLens等の高度技術から、中小企業でもできる廉価なICT機器の活用まで、本工事を事例に普段使いできるICT技術のセミナーを開催し、技術の普及に努めたほか、学生と土木工事との接点を増やすなど積極的な担い手確保への取組を行った。</p>

写 真 等

①計画・照査の見える化： 地上レーザーでの事前測量と3D設計を
応用した施工計画・交差点規制状況・安全な舗装擦付けを確認



②施工の見える化・効率化： 小規模土工（BHモニター）、据え付け・出来形でも3Dデータ活用



③建設業の発展・担い手の確保への取組： 本工事を題材とした小規模事業者でも真似しやすい廉価なICTの活用セミナーや、積極的な現場説明会の企画



優良建設工事表彰

推薦書

袋井土木事務所

部 門	ICT優良工事部門
工 事 名	令和4年度 [第34-K4669-01号] 二級河川太田川県土強靱化対策工事（河道掘削工）【11-01】
工 期	令和4年7月16日 ～ 令和5年1月13日
工 事 概 要	施工延長 L = 350m 河道掘削工（ICT） V = 8,600m ²
受 注 者 名	株式会社 ^{すずきこうぐみ} 鈴恭組
技 術 者 名	^{つじ ともひと} 辻 智仁
推 薦 理 由	<p>本工事は、二級河川太田川（磐田市向笠新屋地先）において、暫定計画である1/10の計画流量を流下させるため、河道内に堆積した土砂を掘削する工事である。施工規模が大きいため、出水期における河川内の作業が必要となった。また工期内には台風15号の影響を受け、より安全かつ効率的な施工が求められた。</p> <p>受注者は当該工事において、最新技術を導入し、以下に記載する優れた取組を行ったことからICT優良工事部門の部長表彰に推薦する。</p> <p>①施工におけるICTの活用 起工測量に無人航空機を活用し、り面や不安定な足場での測量作業を削減し、施工履歴データを活用した出来形管理により流水のある掘削面での人力作業を削減したことで、当初工期内で事故を発生することなく工事を完了させた。 追加工種である伐竹の協議にも点群データや3DCADを活用し、竹の繁茂した法面や水際での測量作業を無くした。</p> <p>②安全対策に関するICTの活用 安全訓練時にはVR技術を用いた事故体験教育ビデオを視聴し、実体験に近い仮想体験をし、安全意識の向上に努めた。 また、個人の深部体温を常時測定することで熱中症の自覚症状が出る前にアラームで休憩を促す熱中症ウォッチの活用や、給水はポータブル冷蔵庫を現場に常備することで、夏季作業において作業員全員の熱中症対策に取り組んだ。</p> <p>③広報 現場周辺には住宅街や教育施設がある為、工事着手前に学校長・自治会長と工事概要や制限について打合せを行い、以降進捗状況や車両運行、規制情報を記載した回覧を毎月作成し広報に努めた。</p> <p>④地域貢献（台風15号への対応） 台風15号による災害の復旧対応として計3箇所被災現場で土砂搬出や土のう設置等を行い全面的に協力した。施工規模や復旧工程等、不確定要素が多い中であつたが依頼直後から各被災箇所の視察を行い、各施工業者と密に連絡調整し、復旧を優先した工程管理を行ったことで迅速な災害復旧に寄与した。また、現場では付近の高水敷に漂着した流木を撤去することで、現場内の安全性向上や下流側の二次災害を防止した。 台風15号の襲来時は水位上昇を河川水位計によって監視する他、現場パトロールを随時実施した為、異常を早期に察知し重機や工事看板等の仮設を高水敷より堤防上の待避所へ退避させた。</p>

写 真 等

【着手前】



【完成】



【3次元起工測量】



工事名 河川改修工事
 工事種 測量
 現場 〇〇川
 3次元起工測量

【掘削(ICT)】



工事名 河川改修工事
 工事種 掘削(ICT)
 現場 〇〇川
 掘削(ICT)

【VRでの事故疑似体験】



工事名 河川改修工事
 工事種 VR安全訓練
 現場 〇〇川
 11月度
 安全訓練

【熱中症ウォッチ】



工事名 河川改修工事
 工事種 創設工夫
 現場 〇〇川
 創設工夫
 熱中症対策ウォッチ

【流木の撤去】



工事名 河川改修工事
 工事種 撤去
 現場 〇〇川
 創設工夫
 高水敷流水撤去



工事名 河川改修工事
 工事種 撤去
 現場 〇〇川
 創設工夫
 高水敷流水撤去

【回覧板】

工事だより 11月

工事名：令和4年度 二級河川大田川橋土強靱化対策工事(河運掘削工)
 発注者：静岡県井土土木事務所 河川改良課
 発注者：株式会社 鈴木組

日頃より公共工事につきましては御理解と御協力いただき誠にありがとうございます。
 日頃より公共工事につきましては御理解と御協力いただき誠にありがとうございます。
 国土強靱化を目的として河運を掘削し河運確保をする工事となります。
 掘削した土砂については1日1車ダンプトラックに積み込んで御田の海岸まで搬出して
 ています。また土砂の搬出先として御田の海岸より遠くした河川に搬出し、適切な
 搬入先の一時的にご不要をおかけするかとありますが、安全第一の作業に努めますので、
 御理解と御協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

10月5日から掘削を開始して約4割程度
 が完了しています。

防衛隊等が被災復旧事業に
 運搬し、盛土材料等として利用します。

工 種	9月	10月	11月	12月
河運掘削工	〇	〇	〇	〇
除雪・伐採	〇	〇	〇	〇
仮設工	〇	〇	〇	〇
交通管理工	〇	〇	〇	〇
起工測量	〇	〇	〇	〇

【工事の予定】
 <工期> 11.15~12.15
 <工事場所> 井土市大田
 <作業時間> 8:30~17:30
 <御注意> 作業中は土砂搬出のため、河川周辺は通行止めとなります。
 <御注意> 運河として土砂搬出先として御田の海岸より遠くした河川に搬出し、適切な搬入先の一時的にご不要をおかけするかとありますが、安全第一の作業に努めますので、御理解と御協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

大田川川上る運河は
 12月末に完了予定で、
 運河には堤防として
 運河敷水を行っています。

〇工事関係者以外の方の立ち入り禁止です。立ち入りした場合は、罰金・懲役等の罰則を課せられます。
 〇運河敷水は、河川改修工事の進捗状況に応じて調整を行います。
 〇現場代行人及び技術責任者は、常に

SUZUKI

優良建設工事表彰

推薦書

富士土木 事務所

部 門	働き方改革工事部門
工 事 名	令和3年度 [第32-D4940-01号] (一) 白糸富士宮線道路改築工事 (上野バイパス・道路改築工)
工 期	令和4年3月10日 ~ 令和5年1月13日
工 事 概 要	道路改良 L=269.8m 路床盛土工 V=2,200m ² プレキャスト擁壁工 L=45m
受 注 者 名	株式会社 ^{つばいどけん} 坪井土建
技 術 者 名	^{さの しんじ} 佐野 伸次
推 薦 理 由	<p>本工事は、(一) 白糸富士宮線 (富士宮市下条) において、すれ違い困難な現道の安全性と円滑な交通を確保するため、バイパスを整備する工事である。</p> <p>現在、当県では「週休2日推進工事」の実施に取り組んでいるが、受注者は、会社としても「週休2日制」に積極的に取り組んでおり、当現場では、4週8休以上28.5%に対し、現場閉鎖率32.2%を達成した。</p> <p>受注者は、発注者指定の「週休2日推進工事」に対して、現場状況の把握、地元調整、施工の工夫により働き方改革に積極的に取り組んでおり、これらの取組が他の模範となることから、働き方改革工事部門の部長表彰に推薦する。</p> <p>【耕作者との調整】 当現場は、水田に隣接しているため、施工に際しては既存の水路の切り回しが必要であった。 受注者は、個々の耕作者と耕作に合わせた水路の切り回し時期の調整を事前に実施したことで、円滑に水路を切り回すことが出来た。この調整により、休日作業を回避するとともに、工事工程に遅れを発生させず工期内に工事を完了させた。</p> <p>【粉塵対策】 当現場は、花壇と隣接する箇所があり、工事に伴い発生する粉塵で花が汚れることが危惧された。 受注者は、地権者と粉塵対策を調整のうえ、養生シートを設置することで花を汚すことなく施工し、計画工程どおりに工事を完了した。</p>

写真等



着手前



完成

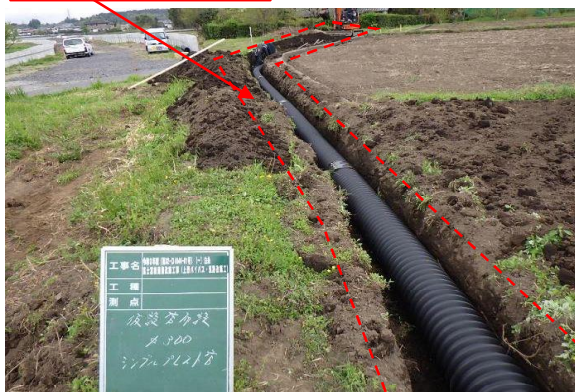
現場閉鎖率
32.2%

現場閉鎖実施表

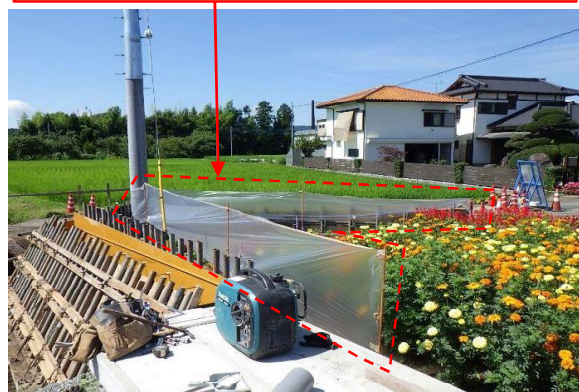
休日予定 83/257 (32.2%) 28.5% 4回8休

月別日程	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考
4月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	9日/24日 備考
5月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	13日/31日 備考
6月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	8日/30日 備考	
7月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	12日/31日 備考
8月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	8日/31日 備考
9月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	8日/30日 備考	
10月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	10日/31日 備考
11月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	9日/30日 備考	
12月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	6日/19日 備考
1月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		

仮設の水路を設置



花壇への粉塵対策として養生シートを設置



優良建設工事表彰

推薦書

下田土木事務所

部 門	維持管理業務部門
工 事 名	令和3年度 [第33-W5303-01号] 下田港ほか小規模維持修繕業務委託 (港湾・漁港施設) (11-01)
工 期	令和3年6月17日 ～ 令和4年7月29日
工 事 概 要	港湾・漁港施設小規模修繕業務 N=1式
受 注 者 名	かわづ けんせつ かわづ けんせつ 河津建設 株式会社
技 術 者 名	かわづ げん 河津 元
推 薦 理 由	<p>【緊急対応への迅速な対応】 下田土木管内全域に広く位置する6港の小規模修繕業務は、常に緊急対応が求められるが、契約期間を通じ常に迅速に確実に対応した。 ①台風後等の6港のパトロール業務を、的確に人員配置し、速やかに実施、翌朝8:30の報告に間に合わせ状況報告した。 ②新型コロナの情勢に対応した港湾緑地の開閉作業等にも、迅速に対応し数時間で設置した。</p> <p>【建設業界への貢献】 責任感、組織的体制を持ち、発注者とよく意思疎通をして対応し、発注者側への苦情等がなく、誠実に対応がされた。 ③連休期間中(会社も休曜日)の緊急対応にも、会社として組織体制にて迅速対応し、漂着物が発見されたその日のうちに撤去を済ませることで、観光地に貢献した。(稲取漁港での漂着物(海亀)の撤去作業の現地写真。異臭・景観悪化となっていた漂着物を迅速に撤去した。) ④R3年12月の小笠原諸島の噴火による軽石の漂流漂着に対する対策として、清水港から駿河湾フェリー(公的資材は無料)によりオイルフェンスを運搬し、松崎港等に設置する業務を、迅速、的確、安価に対応した。その様子は松崎港の漁業者の感謝の意見も併せマスコミ報道され、駿河湾フェリーの有効活用、並びに作業に取り組む建設業の重要性が、PRされたことにより、建設業界だけでなく、観光・漁業へも貢献した。</p> <p>【積極性、技術力】 ⑤業務の見回りと併せ、下田港転落防止柵の劣化箇所の修繕を行うことを報告提案し、安全性の確保に貢献した。 ⑥地元要望対応として、海岸での木柵工を安定的にきれいに施工し、地元から感謝された。簡易な工法で安価でありながら景観を損ねず現場を安定させるなど、技術力を発揮し、他の模範となるものである。</p>

写 真 等



①台風後のパトロール状況



②新型コロナ情勢時の港湾緑地の開閉作業



③漂着物の撤去作業状況



④小笠原諸島噴火による軽石漂流漂着に対する対策



⑤下田港転落防止策の修繕



⑥木柵施工

優良建設工事表彰

推薦書

静岡土木事務所

部 門	維持管理業務部門
工 事 名	令和4年度 [第33-K3747-70号] 二級河川巴川ほか 河川維持修繕 (小規模施設修繕等) 業務委託 (R3その4-2)
工 期	令和5年1月16日 ~ 令和5年3月24日
工 事 概 要	河川維持修繕 1式
受 注 者 名	ゆうげんがいは 有限会社 いしもとどぼく 石本土木
技 術 者 名	いしもと こういち 石本 浩一
推薦理由	<p>【業務の諸条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本委託業務は、二級河川巴川、大谷川放水路をはじめとした県管理13河川並びに麻機及び、大内の遊水地において、異常気象や経年劣化等により発生する河川施設の損傷や異常箇所に対し、早期に治水機能や利用者への安全性の維持や回復等を図るため、緊急で処置を行うものである。 ・急を要する事象に対し速やかに対応に当たる必要があることから、受注者においては発注者からの依頼に対して速やかに応えられる連絡及び実施体制の確保が求められる。 <p>【他の模範となり優れているポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務期間中を通じて、速やかに現地調査、作業準備、業務実施及び報告の流れが行われ、業務報告（書類提出）まで緊急を要するものであれば最短で2週間で完了させている。 ・同時期に複数の依頼業務を抱えた場合においては、人員や重機等の追加手配に加え、発注者に対して各業務の作業計画や進捗状況等を頻繁に報告している。 <p>【特に困難な条件を克服または事業遂行への貢献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急性の高い業務を円滑に進めるため、地元自治会や近隣住民への説明や調整を早急かつ丁寧に行い、各業務が速やかに終わられるよう受注者内部で体制を確保し情報共有を図った。 ・作業完了までの間をできるだけ短くするため、初期の現地調査や人員、重機及び材料の手配までを一貫して経験豊富な技術者（一級土木施工管理技士資格所持）が当たる工夫をした。

写真等

式第5号
業務実績報告書(2月分)
令和5年3月1日
静岡土木事務所長 村松 邦馬 様
受注者 有限会社 石本土木

下記のとおり業務が完了したので、業務実績報告書を提出する。
記
1. 業務名: 令和4年度【第33-K3747-70号】二級河川巴川 ほか
河川維持修繕(小規模施設修繕等)業務委託(R4その4-2)
2. 報告期間: 令和5年2月1日~令和5年2月28日
3. 業務実績

業務指示書 年月日	番号	工種	金額	業務完了届 年月日	監督員確認日 年月日	摘要
R5.1.30	1	護岸補修工	452,295	R5.2.13	R5.2.28	(二)巴川
R5.2.13	9	陥没処理工	451,121	R5.2.20	R5.2.28	(二)巴川

式第5号
業務実績報告書(3月分)
令和5年4月1日
静岡土木事務所長 村松 邦馬 様
受注者 有限会社 石本土木

下記のとおり業務が完了したので、業務実績報告書を提出する。
記
1. 業務名: 令和4年度【第33-K3747-70号】二級河川巴川 ほか
河川維持修繕(小規模施設修繕等)業務委託(R4その4-2)
2. 報告期間: 令和5年3月1日~令和5年3月31日
3. 業務実績

業務指示書 年月日	番号	工種	金額	業務完了届 年月日	監督員確認日 年月日	摘要
R5.2.15	3	除草工	449,714	R5.3.7	R5.3.24	(二)巴川
R5.2.13	4	天端補修工	460,614	R5.3.9	R5.3.24	(二)後御川
R5.2.13	5	天端補修工	448,940	R5.3.8	R5.3.24	(二)後御川
R5.2.13	6	天端補修工	448,940	R5.3.8	R5.3.24	(二)後御川
R5.2.13	7	防草シート敷設工	452,965	R5.3.19	R5.3.24	(二)後御川
R5.2.21	11	管理用道路補修工	452,582	R5.3.14	R5.3.24	(二)吉田川
R5.2.13	9	陥没処理工	451,469	R5.3.14	R5.3.24	(二)吉田川
R5.2.13	10	車両進入防止対策工	451,365	R5.3.16	R5.3.24	(二)吉田川 (橋脚建設地先、渠下(1)区)
R5.2.13	8	漏水対策工	409,160	R5.3.17	R5.3.24	(二)巴川
R5.3.10	12	液流工	451,004	R5.3.22	R5.3.24	(二)大物川建設地先
R5.3.10	17	ブロック撤去工	454,010	R5.3.23	R5.3.24	(二)吉田川
R5.3.13	18	ブロック撤去工	432,410	R5.3.24	R5.3.24	(二)吉田川
R5.3.14	20	仮設道路工	226,548	R5.3.24	R5.3.24	(二)大物川建設地先

● 緊急性の高い業務: 2週間~1ヶ月程度

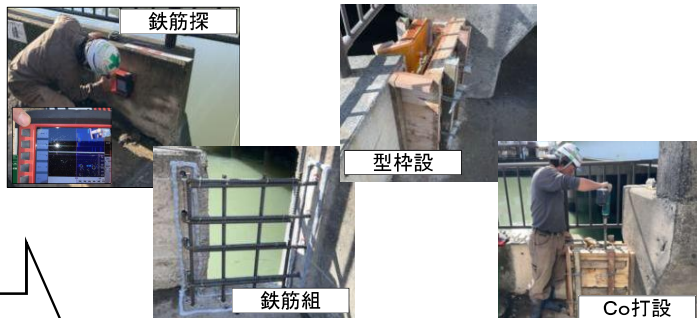
業務指示書 年月日	番号	工種	金額	業務完了届 年月日	監督員確認日 年月日	摘要
R5.1.30	1	護岸補修工	452,295	R5.2.13	R5.2.28	(二)巴川
R5.2.13	9	陥没処理工	451,469	R5.3.14	R5.3.24	(二)吉田川
R5.2.13	8	漏水対策工	409,160	R5.3.17	R5.3.24	(二)巴川
R5.3.10	17	ブロック撤去工	454,010	R5.3.23	R5.3.24	(二)吉田川
R5.3.13	18	ブロック撤去工	432,410	R5.3.24	R5.3.24	(二)吉田川

- 業務指示 第1号
- ・ 二級河川 巴川 (静岡市清水区銀座地先)

- 準備から作業完了まで: 約10日間
- 業務完了報告まで: 2週間



被災状況



作業状況



仮復旧状況



本復旧完了

優良建設工事表彰

推薦書

袋井土木 事務所

部 門	維持管理業務部門
工 事 名	令和3年度 [第33-I 5725-01号] (主) 袋井春野線ほか道路維持 (小規模修繕委託) 業務委託 (森町地区) 【11-02】
工 期	令和3年7月1日 ~ 令和4年8月22日
工 事 概 要	小規模修繕業務委託 (単価契約) N=1式
受 注 者 名	せいこうけんせつ 正光建設 株式会社
技 術 者 名	もりさわ いわお 森澤 巖
推 薦 理 由	<p>【業務の諸条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務は、周智郡森町内の県管理道路において、降雨により路面上に流出した土砂や倒木等の撤去、および道路側溝・ガードレール等の修繕など、道路利用者の安全な通行環境確保を目的とした、小規模な維持修繕作業を行うものであり、昼夜又は天候を問わず緊急を要する業務も含まれる。 <p>【他の模範となり優れているポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して緊急時の連絡体制や出動体制が確立されており、昼夜を問わず迅速かつ確実に緊急業務が履行された。 ・緊急を要する業務の指示に対し、責任感、積極性、関係者や住民に対する対応が適切であり、取組姿勢が優れていた。 ・指示事項に対し、的確に現場を把握し、問題点などを迅速に監督員と情報共有を図ることで、早期に問題を解決した。 <p>さらに、対応方針では、現場監督員の土木経験を活かした創意工夫のある工法や経済性や安全性の優れた排水施設の提案があった。</p> <p>【特に困難な条件を克服または事業遂行への貢献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大雨時や夜間の緊急な指示に対して、迅速に道路通行規制に関し、関係機関や住民と調整することで、苦情もなく早期復旧に貢献した。 ・当請負会社職員 (他現場監督員など) から周智郡森町内の県道に異常があった場合、緊急を要する通報が5回程度あり、会社としても責任感、積極性など取組姿勢が優れていた。

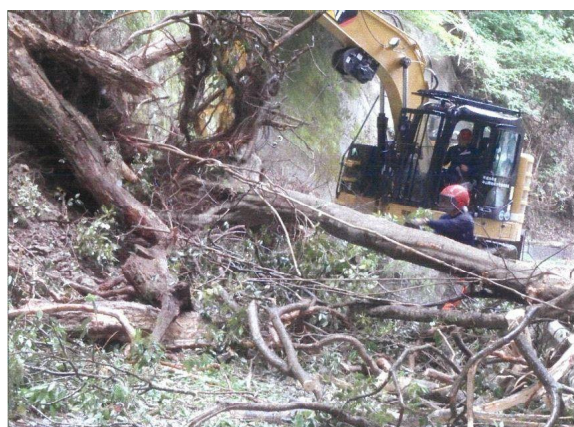
写 真 等



【着前】



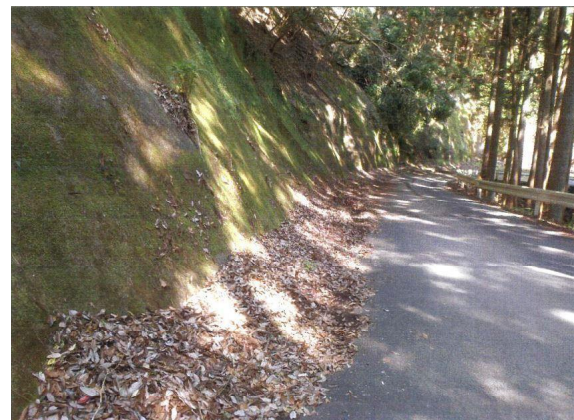
【着前】



【作業状況】



【作業状況】



【完成】



【完成】

優良建設工事表彰

推薦書

浜松土木事務所

部 門	維持管理業務部門
工 事 名	令和3年度[第33-K3777-01号]二級河川新川ほか河川維持修繕・海岸漂着物等対策（小規模施設修繕等）業務委託
工 期	令和4年2月25日 ～ 令和5年3月24日
工 事 概 要	小規模業務委託 N=1式
受 注 者 名	ふじの けんせつ かぶしきがいしゃ 藤野建設 株式会社
技 術 者 名	べっしょ くにひで 別所 邦英
推 薦 理 由	<p>【業務の諸条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務は、浜松市西区、中区を流れる県管理河川及び、浜松海岸、舞阪海岸における河川、海岸の維持管理に必要な修繕（単価契約）等を迅速に行い、適切な施設管理を図ることで治水上の安全・安心を確保するものである。 <p>【他の模範となり優れているポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川維持管理に必要な伐採等の指示事項に対して、速やかに現地確認を行い、状況を的確に報告するとともに、対応策の提案、係る費用の算出など、スピード感を持った対応に努めた。 ・また、伐採等など作業に伴う地元への立入りにあたっては、事前に周辺地域へ回覧版を回すなど作業内容の周知を図ることにより行政に対する不信感を招くことのないよう配慮して業務を遂行した。 ・指示事項に対して、発注者との報告・連絡・相談が実施され、常に情報共有を図った。 <p>【特に困難な条件を克服または事業遂行への貢献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞阪海岸に漂着した漂流物（警察による探査の結果、ブイと判明）に対してマスコミ報道もある中、速やかに段取りを組み、回収作業を実施した。

写 真 等

【河川内伐採】 流下阻害となっている雑木伐採を地元調整を行い作業を完了し



【流木処理】 次の降雨時に阻害となる流木を速やかに撤去した。



【護岸修繕】 適切な施設修繕を実施し、構造物の健全性を確保した。



【漂着物回収】 速やかに回収作業を実施した。

